



### 常に進化を求めて

校長 藏重 佳治

国立第四小学校の校長に拝命され、早いもので二年が過ぎようとしています。この間、多くの保護者の方々、地域の方々から力強い励ましのお声をかけていただき、本当に“感謝”の一語に尽きます。本当にありがとうございました。お陰様で、本校の学校経営も、この二年間、計画通りに進めていくことができました。

特に、今年度始めた「高学年教科担任制」の他、卒業生からの贈り物としての「あいさつプロジェクト運動」、本校学区域内にある今人舎発行の「雨ニモマケズ」の英訳本の使用許可を頂き、教材として使用するなど、第四小学校の独自性を打ち出しながら、教育活動を進めることができ、確かな手ごたえを感じております。

(次頁にご協力いただきました学校評価の結果を示します。)

今までの本校の特長は活かしつつも、更に発展していくために、来年度は、学校を取り巻く、児童・保護者、地域、教職員が一体となった「防災教育」を経営の柱にして参りたいと考えております。来年度も引き続き、本校の教育活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 「全国学力・学習状況調査」および「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について

#### 【全国学力・学習状況調査】(4月24日実施・第六学年)

国語では、自分の考えを記述する問題が全国平均を下回っています。文科省の報告書にも「複数の内容を含む文や文章を分析的に捉えたり関連付けたりしながら、自分の考えを書くこと」に課題があるとされています。本校では、自分の考えを書く場を意識的に設定するとともに、効果的な読み方を工夫する指導をしていきたいと考えています。

算数では、「量と測定」の領域が全国平均を大きく下回っています。本校では、単位量当たりの大きさを求める場面や意味を理解する指導の重視をするとともに、言葉や数、式、図などの表現を関連付けて考える活動を充実していきたいと考えています。

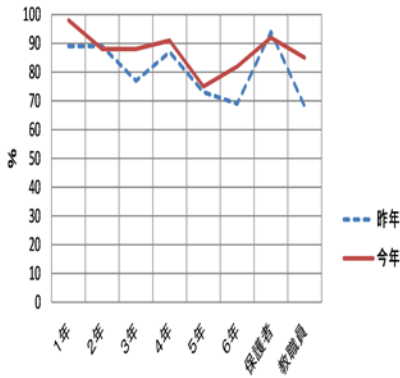
#### 【児童・生徒の学力向上を図るための調査】(7月4日実施・第五学年)

すべての教科で東京都の平均を上回っています。ただ、課題となることも各教科で明らかになりました。

- ★国語…聞き取るべき部分の一部分だけで判断してしまう
  - ★社会…複数の資料(表やグラフ)を関連させて、読み取る力が弱い
  - ★算数…友達の考えを解釈することや、自分の考えを比較することが弱い
  - ★理科…実際の現象(体験したこと)とグラフや図と結び付けて考えることが難しい
- 各教科とも授業改善プランに反映させるなどしながら、授業改善に取り組んでいます。

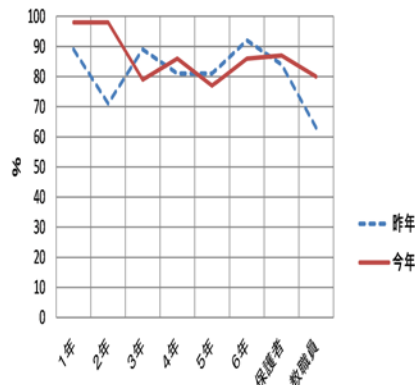
【今年度の学校評価の結果】 学校教育目標に照らした項目を抜粋して表しました。

「返事・立つ・です」ができる児童



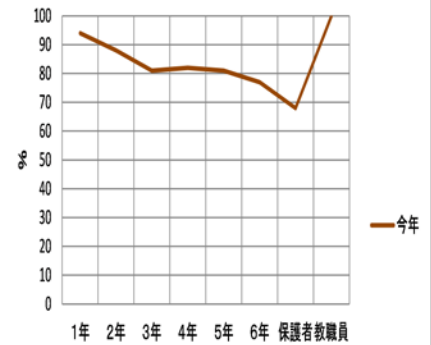
授業の始業・終業のあいさつを含め「返事・立つ・です」は身につけてきた。来年度は自分の意見を自信を持って発表するよう、声の大きさにもこだわっていきたい。 【更なる授業規律の確立】

人の話をしっかりと聞くことができる



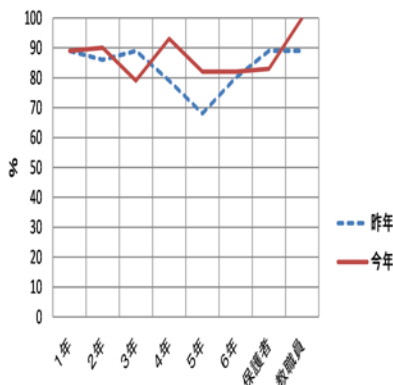
授業は勿論、様々な場面で児童の心に沁みわたる話題を提供する。教師と児童、児童相互の人間関係の構築。 【学級経営の充実】

自分の考えが、しっかりとノートにまとめることができる



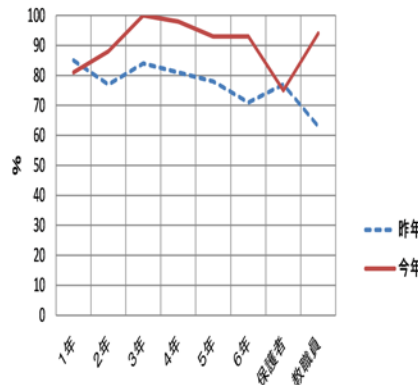
今年度新たに追加した項目。四小スタンダードを示し、ノート指導の充実を図ってきた。児童は概ね良い自己評価であった。保護者にも「問題解決的な授業」を展開していく上で、ノート指導の成果と課題をしっかりと伝えていく 【四小スタンダードの更なる定着を目指して】

読書活動（読み聞かせ・読書週間等）の充実



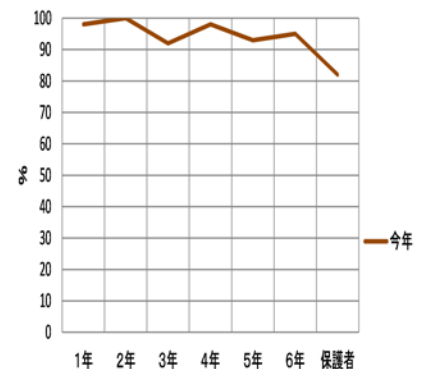
朝読書・毎学期の読書週間・教師や保護者による読み聞かせ等、様々な活動を通して、児童の読書への興味関心は高まってきている。 【学校図書館図書員との連携】

宿題の提出期限を守る



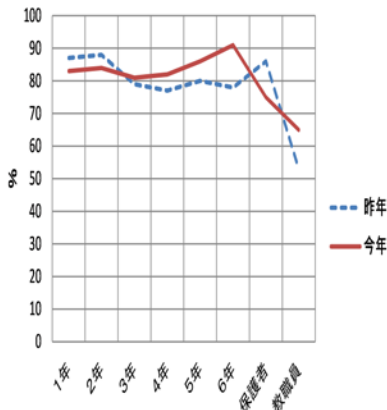
児童は概ね良好な評価を行っているが、保護者から見るとまだまだ家庭学習が定着しているとは言えない。 【放課後学習教室の立ち上げ】

朝ごはんをきちんと食べて登校する



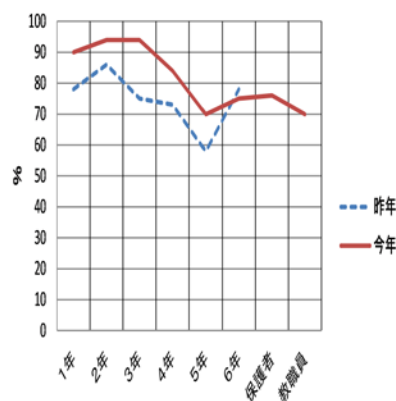
今年度新たに追加した項目。今後も更に基本的な生活習慣を身に付くよう、保護者との連携を深める。 【学校便り・保健便りによる啓発】

時と場に応じた言葉づかいができる



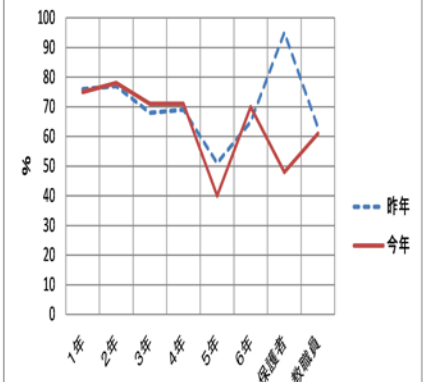
教師自ら、日常の会話・普段の授業など、学校生活全般において、正しい言語環境に努めていく。 【親しく仲にも礼儀あり】

あいさつを進んで行う



教師の率先垂範により、児童に習慣化させていく。 【あいさつ推進運動の定期的な活動】

規範意識をもって友達に注意ができる



規範意識の醸成のためにも、道徳授業の更なる充実を図る。特に学級編成替えにより高学年となる5年生への指導の充実を図る。学級・学年経営とともに、教科担任による指導・支援の充実を図る。 【道徳教育推進教師による師範授業を基に研修】

(3月の生活目標)

相手のことを考えて話そう

〔3月の行事予定〕

3日(月)	地区長会⑦ 中学校新入生説明会(6年)	13日(木)	卒業式練習始(6年) とちの実学級個人面談始(~20日)
4日(火)	全校朝会 6年生を送る会	14日(金)	卒業式練習始(5年)
5日(水)	地区児童会④	17日(月)	入学式練習始(1年)
6日(木)	授業参観・保護者会(1年、2年)	18日(火)	全校朝会
7日(金)	授業参観・保護者会(3年、4年)	19日(水)	午前授業(1~4、6年) 卒業式準備(5年 5校時)
10日(月)	3年「そろばん授業」① 授業参観・保護者会(5年、6年)	20日(木)	1~4年 午前授業 給食終 卒業式予行(5、6年)
11日(火)	全校朝会 避難訓練	21日(金)	(春分の日)
12日(水)	3年「そろばん授業」② とちの実学級指導終・「お別れ会」	24日(月)	修了式 午前授業 B時程
		25日(火)	第56回卒業式

〔春季休業日~平成26年度当初の予定〕

3月26日(水)~4月5日(土)	春季休業日
4月4日(金)	新学期・入学式準備(新6年生登校)
4月7日(月)	始業式 入学式

## 〔幼稚園との交流〕

5年担任 油井 暁子 金子 嘉良

5年生は、総合的な学習の時間に東立川幼稚園と交流を行いました。4月から6年生となり、1年生のお手伝いをします。どのように接したらよいのかを学び、園児の皆さんが4月からの小学校生活に期待をもてるようにするために、幼稚園を訪問したり、学校に招待したりしました。

2月18日に、四小に来てもらい、学校の中をスタンプラリーをしながら案内したり、読み聞かせ、名前を書く、学校クイズ、ぶんぶんゴマなどのコーナーを一緒に体験したりしました。体育館ではジャンケン列車や四色鬼などをして交流を深めました。手をつないで優しく校内を案内する様子や、給食の時に楽しく話している姿は、立派なお兄さん・お姉さんでした。4月からは、様々な場面での6年生としての活躍が楽しみです。



## 〔学年発表集会〕

### 1 年 生



1年担任 下別府 恭子 山中 政尚

2月21日に、1年生集会がありました。入学してからの1年を振り返り、成長した姿を四小の皆さんに見ていただくとともに、感謝の気持ちを伝えようということで、練習を頑張ってきました。

本番では、初めての舞台での発表に緊張しながらも、しっかりと台詞を言ったり、運動会のダンス「未来のミュージアム」を元気いっぱい踊ったり、展覧会の作品を堂々と紹介したりできました。最後に、音楽の時間に練習してきた「とんくるりん ぱんくるりん」の発表を行いました。鍵盤ハーモニカ、トライアングル、タンバリンと歌、1年生皆で心をついに、すてきな発表ができました。

終わった後の1年生の顔は、成果を出し切ったという清々しい表情でした。これから、より成長していく姿を楽しみにしています。

### 2 年 生



2年担任 星野 理 田村 美佐子

2月14日（金）、児童集会「2年学年発表」がありました。2年生は国語の学習の一環として、詩の朗読や暗唱を日々行ってきました。その成果を学年発表で全校児童へ伝えました。「かっぱ」「きりなしうた」「雨ニモマケズ」の3つの詩を暗唱し、中でも『雨ニモマケズ』は全員が胸を張り、堂々と発表できていました。最後は音楽の『ぷっかりくじら』を鍵盤ハーモニカで演奏しました。つい先日降った大雪にも負けない大きな声で自信をもって発表する姿はまさに、「雨ニモマケズ 風ニモマケズ 丈夫な体もち…」という詩の内容を体現しているようでした。

中学年にもうすぐ上がる2年生。低学年の手本となる自覚をもって臨むことができた集会でした。